

12/7 WED	広報こおり12月号 離乳食教室 (睦合公民館)	★
8 THU	公民館講座「あなたは大丈夫?フレイル予防講座」	
9 FRI		◆
10 SAT	ウォーキングチャレンジ事業測定会 桑折学習塾 (中学3年・伊達崎小)	
11 SUN	こおりまちファミリーコンサート、心身を整えるヨガ教室 ③、小学3・4年生対象「木で作るクリスマス飾り」 伊達セントラルクリニック ☎575-3215	
12 MON	公民館講座「お正月インテリア・フラワーアレンジメント」、健康相談日	♥
13 TUE		
14 WED	醸芳幼稚園発表会 (年中組)	★
15 THU	醸芳幼稚園発表会 (年少組) 10、11か月児健診 (R3年12月・R4年1月生)	♥
16 FRI	醸芳幼稚園発表会 (年長組)	★◆
17 SAT	桑折学習塾 (中学生) ※中3閉校式	
18 SUN	心身を整えるヨガ教室④ なかのクリニック ☎575-2246	
19 MON	ホールボディカウンタ測定日	♥
20 TUE	3歳6か月児健診 (H31年4月・R1年5月・6月生)	
21 WED	広報こおりお知らせ版	★
22 THU		♥
23 FRI	幼小中第2学期終業式	★◆
24 SAT	旧伊達郡役所クリスマスコンサート	
25 SUN		
26 MON		♥
27 TUE		◆
28 WED	仕事納め	
29 THU	年末休業	
30 FRI		
31 SAT		
1/1 SUN		
2 MON		
3 TUE		
4 WED	仕事始め	
5 THU	4、7か月児健診 (R4年8・5月生) ブックススタート	♥

●イコーゼ ●やすらぎ園 休日当番医
◆母子手帳交付・すくすくの日
【子育て支援センター】:イコーゼ 10:00～11:30
♥ベビールーム (1か月～1歳5か月ごろのおさんと保護者)
★キッズひろば (1歳6か月ごろ～就園前のおさんと保護者)
▶「すくすく」(☎582-6045)へ事前に予約してください。
✂️集団接種日 (ファイザー) ✂️集団接種日 (モデルナ)
※接種会場は「やすらぎ園」です。

Recipe

管理栄養士のおすすめレシピ

野菜とベーコンの重ね焼き



塩分 0.6g

- 材料 (4人分)
- 玉ねぎ……………1/2個
 - ベーコン……………2枚
 - バター……………5g
 - じゃがいも……………2個
 - れんこん……………12g
 - トマト……………1個
 - 塩・こしょう……………少々
 - ピザ用チーズ……………60g
 - パン粉……………大さじ1
 - パセリのみじん切り……………小さじ1
 - ブロッコリー……………1/2房

【1食分の栄養価】 エネルギー 184kcal / たんぱく質 7.1g / 脂質 9.5g / カルシウム 117mg / 鉄 1.1mg / 塩分 0.6g

■作り方

- 玉ねぎは薄切り、ベーコンは短冊切りにして、バターで炒めておく。
- じゃがいも、れんこんは2mmくらいの薄切り、トマトは5mmくらいの厚さに切る。ブロッコリーは小房に分けてゆでしておく。
- 耐熱容器に、①、じゃがいも、れんこん、トマト、塩・こしょう、チーズを半量ずつ順に重ね、これをもう一度繰り返す。
- ラップをして電子レンジで約10分加熱する。竹串を刺してスッと通るようになったらパン粉をふり、予熱したオーブントースターで表面に焦げ目をつける。仕上げにパセリをふり、ブロッコリーを盛り付ける。

voice / おすすめポイント



根菜類をはじめ、野菜もたっぷり入れて、体が温まる冬の季節にぴったりのメニューです。電子レンジで簡単に作れるので家でも作ってみたいです。
浦野優花さん、琴彌ちゃん

check

乳幼児向けコロナワクチン接種

11月から、乳幼児(生後6か月～4歳)を対象としたワクチン接種を実施しています。乳幼児は、初回接種が3回あり、期限内に終了するには、1回目の接種を令和5年1月12日までに済ませる必要があります。接種を希望する人は、早めの予約手続きをおすすめします。接種をするか悩んでいる人や不安がある人は、健康増進係(☎582-1133)までご相談ください。

子どもに多くみられる事故には、誤飲ややけど、打撲があります。子どもは、何が危険なのか判断することが難しく、興味のままに行動してしまいます。大人がそばにいても、事故を未然に防ぐことができない場合もあります。

今回は、もしも事故が起きてしまった場合の応急処置を、ケース別に紹介します。

NEWS
子どもの事故の
応急処置
子育てアドバイス

子どもに多い3つの事故

誤飲

誤飲物の例

- 漂白剤・灯油・マニキュア除光液
ボタン電池・とがっている物など
- たばこ・灰皿の水・石けん・入浴剤
シャンプー・医薬品・香水など
- 鉛筆・クレヨン・口紅・ろうそく
粘土・紙類など

吐かせずすぐ病院へ

吐かせてから病院へ

少量なら様子を見て判断

※飲み込んだ物によって対応が異なります。何を飲んだのか確認し、医師に名称や量を伝えられるようにしておきましょう。現物があればなお良いでしょう。

打撲

打撲後の様子

- すぐに大声で泣くなどし、意識がはっきりしている
- 嘔吐やひきつけ、意識がない、出血が止まらないなど

様子を見てみましょう

すぐ病院へ

やけど

- ▶ 20分程度流水で冷やす。
- ▶ 服の上からのやけどの場合は、無理に脱がさず、服の上から冷やしましょう。
- ▶ 水ぶくれはつぶさない。
- ▶ やけどが全身の10%以上に及ぶ場合、命に危険が生じます。やけどした範囲が広い場合は、すぐに病院へ連れていきましょう。



子どもは、思いもしない行動をとる時があるので、常に見守ることが大切ですが、見たり触れたりすることで物事を記憶し、けがをしたことで危険を回避することを学びます。けがをすることに過敏になる必要はなく、けがをした時に、慌てず対処ができるよう、基本的な応急処置をおさえ、子どもの成長を見守っていきましょう。

誤飲・けが・病気をした場合の相談窓口

<p>桑折町子育て世代 包括支援センター 「すくすく」 024-582-6045 平日 8:30～17:15</p>	<p>こども救急電話相談 024-521-3790 または #8000 (無料) 毎日 19:00～8:00</p>	<p>※毒性の高いものを誤飲した場合 (公財) 日本中毒情報センター 大阪中毒110番 072-727-2499 (無料) 24時間 365日</p>
--	--	---